

ICE（移民関税執行局）捜査官によるミネアポリスでの射殺事件に関する抗議集会

（ポイント）

- ミネソタ州ミネアポリスで発生した ICE（移民関税執行局）捜査官による射殺事件に対する抗議集会等が南カリフォルニア及びアリゾナ州において複数開催されています。
- 昨年、当地でおこなわれた ICE 等に対する抗議活動では、一部参加者が警官隊と衝突した経緯もあり注意が必要です。
- 不測の事態に巻き込まれないよう、外出される前には報道等で最新情報の入手に努め、抗議活動が行われている場所には安易に近づかない等、十分注意を払ってください。
- 交通規制に伴う交通渋滞や公共交通機関の遅延・運休に留意し、時間に余裕をもった行動を心掛けてください。また、車で外出される際には迂回ルートをあらかじめ想定しておいてください。

（本文）

1 ミネソタ州ミネアポリスで発生した ICE 捜査官による射殺事件に対して、8日、ロサンゼルスのダウンタウンにあるICE施設前において抗議集会、ロングビーチではデモ行進、アリゾナ州フェニックスでは連邦施設前において抗議集会が開催される等南カリフォルニア及びアリゾナ州において抗議集会やデモ行進が複数発生しています。一部報道では10日（土）午後にロサンゼルス市ダウンタウンのパーシングスクウェアにおいて抗議集会が開催されるとの報道もあり、今後も抗議活動が続く見込みです。

2 昨年、ロサンゼルスで実施された ICE 等に対する抗議活動においては、一部参加者が警官隊と衝突するといった事案も発生していることから、引き続き注意が必要です。

特に、ロサンゼルスのダウンタウンにある市庁舎及び連邦政府施設（注）周辺では、過去に ICE に対する抗議活動が度々行われているとともに、抗議活動の参加者が他の広場で集会を始めたり、路上をデモ行進したり、高速道路に進入するといった状況も発生しており、一部の参加者と警察との衝突も度々起きています。このため、必要がない限り市庁舎周辺及び連邦政府周辺には近づかないようご注意ください。大規模な抗議集会等について具体的な情報を把握した場合にはお知らせする予定ですが、事前発表等なく実施されるような抗議集会もありますので、ご注意をお願いします。

（注）リトル東京の全米日系人博物館から1ブロック離れたエドワード・ロイバル連邦ビル（イースト・テンプルストリートとアラメダストリートに挟まれたブロック）。地図はこちらをご覧ください。

https://www.la.us.emb-japan.go.jp/pdf/20251018_LACityHallDTLAMap.pdf

3 在留邦人及び当地滞在中の邦人の皆様におかれましては、外出される際には治安当局

の発表や報道等により、常に最新情報の入手に努めるとともに、抗議集会やデモ行進には安易に近づかない、また予期せず抗議集会やデモ行進に遭遇した場合には、速やかにその場を離れるなど、安全確保に十分注意を払ってください。

特に、車両の場合はデモに巻き込まれると身動きができず、落書きや破壊行為を受ける可能性も排除できないのでご注意ください。

さらに、抗議集会など人が多く集まる場所や特定の施設（政府関連施設、観光名所、ショッピングモール、宗教施設、公共交通機関など）では、テロの危険が高まります。常に周囲の状況に警戒し、不測の事態に巻き込まれないよう注意してください。

4 抗議集会やデモ行進の周辺道路では、交通規制等により渋滞の発生や、バスなどの公共交通機関の運行に影響が出る可能性がありますので、時間に余裕をもって行動いただくとともに、あらかじめ迂回ルートを想定しておいてください。

(了)